

## Japanese an Hochschulen e. V. (Hg.): *Japanese als Fremdsprache* Vol. 9

### 投稿規定 / Richtlinien für die Veröffentlichung von Beiträgen

#### 1 *Japanese als Fremdsprache*とは

正式名称は『Japanese als Fremdsprache. Linguistische und sprachdidaktische Beiträge für den Japaneseunterricht an deutschsprachigen Hochschulen』である。ドイツ語圏大学日本語教育研究会（Japanese an Hochschulen e. V.: JaH）の紀要であり、また、ISSN番号（1868-0631）を持つ学術雑誌である。

原則として隔年で刊行される。第9号は2026年刊行予定である。

#### 2 投稿資格

- 1) 投稿者は原則としてドイツ語圏大学日本語教育研究会（JaH）の会員に限る。
- 2) 会員との共著の場合のみ、非会員の投稿を認める。
- 3) 役員会と編集委員会の判断により、シンポジウムの招聘講師にその講演内容の掲載を依頼することがある。

#### 3 使用言語

ドイツ語または日本語。題・氏名・機関名・要約は両言語で行う。

#### 4 カテゴリー

- 1) 特集（過去2回のシンポジウムでの会員発表に基づく論文など）
  - 第30回シンポジウム（2024年、ミュンヘン）  
テーマ：ドイツ語圏日本語教育の今とこれから
  - 第31回シンポジウム（2025年、チューリッヒ）  
テーマ：日本語教育のカリキュラムにおける音声教育—その位置づけと指導法
- 2) 研究論文
- 3) 実践報告

#### 5 注意

- 1) 投稿内容は未発表のものに限る。
- 2) 先行研究や図表やインターネット情報の引用に関しては、執筆者の責任により引用・再掲するものとし、編集委員会はその責任を負わない。
- 3) 審査の上掲載された論文であっても、それが表明する見解については、執筆者が責任を負い、ドイツ語圏大学日本語教育研究会および編集委員会は責任を負わない。

## 6 第9号の投稿要領

編集委員会の責任において、特にドイツ語圏の大学における日本語教育への貢献度、会員への情報の有用性などの観点から審査の上、編集する。

投稿の流れは次の通りとする。

- 1) 査読用要旨の提出：2025年3月31日（月）まで。  
Word文書で、日本語（800字以内）またはドイツ語（300語以内）。

採否は5月末までに通知予定。

- 2) 採択後、論文原稿の提出：2025年9月30日（火）まで。  
分量の目安：A4横書き、上下左右余白2.5cm、12ポイントの文字で20ページまで。  
書式：JaHホームページの「出版物」にある「執筆要領」を参照のこと。

要旨・原稿の提出および、編集委員会と投稿者間の連絡はEメールによって行う。

- ◆ 提出先・連絡先： 加藤由実子 （ミュンヘン大学）

E-Mail : [y.kato@lrz.uni-muenchen.de](mailto:y.kato@lrz.uni-muenchen.de)

(2025年2月25日改訂)